

東南アジア某国の長距離弾道ミサイル発射計画を察知した日本政府は、それを阻止するため忍者たちを送り込む。そこで待っていたのは……？

## レギュレーション

このシナリオのレギュレーションは、「現代編」になります。

また『シノビガミ』に慣れていないプレイヤーが一人でもいる場合、追加ルールは、すべて使用しません。流派も六大流派を使用し、下位流派は使用しないものとします。また従者を使用する忍法、古流流派や魔法などを使うような背景は修得できないことを、プレイヤーに注意してください。

プレイヤー全員が十分に『シノビガミ』に慣れているのなら、そうした制限は必要ないでしょう。下位流派や儀式忍法、奥義開発ルール、従者の追加ルールが使用可能です。

## 背景

数年前、隠忍の血統が執り行った儀式魔術の失敗により、日本のとある地方都市が「出島」と呼ばれる魔界へと変化しました。異界から「渡来人」と呼ばれる来訪者たちが現れ、彼らの超技術によって、街は恐るべき姿へと変貌しました。「出島」では、物理法則すら混乱していると言われています。日本政府は、その場所を物理的かつ魔術的に隠蔽し、極秘とする一方、何度か調査隊を派遣し、異界技術の回収や渡来人たちとの交渉を試みようとしてきました。この挑戦は、ことごとく失敗しました。調査隊として何人もの忍者が派遣されましたが、忍務達成はもちろん、無事に生きて帰った者すらほとんどいませんでした。

そんな中、鞍馬神流の忍者である円空は、「出島」の調査忍務から何とか帰還に成功しました。しかし、「出島」の位置を知る円空を危険視した日本政府は、情報保全の観点から彼の抹殺を命じます。円空は、刺客を返り討ちにして、鞍馬神流を抜けました。そして、CIA 極道に接近したのです。

異界技術を入手したい CIA 極道は、隠忍の血統から奪った「忌炎」と東南アジアにある軍事国家テラン人民共和国のミサイル基地を円空に与えました。そして、「出島」の結界を破壊する特殊弾頭を開発させたのです。「出島」へと向けたミサイル発射五分前、このシナリオは開始されます。テラン人民共和国の指導者グレース将軍は、そうした事情を知りません。核開発を餌に、CIA 極道と円空に利用されている傀儡に過ぎません。

## 主な舞台

このシナリオの主な舞台は、大きく二つに分かれます。1 サイクル目の舞台は、テラン人民共和国のミサイル基地周辺にある港町テラニスになります。2 サイクル目以降は、侵入すべきミサイル基地内部が舞台になります。

1 サイクル目は、導入フェイズのシーン以前に起きている回想シーンとして扱って下さい。ミサイル基地潜入前の情報収集のシーンとして描かれます。この街は、軍人やマフィアたちが幅を利かせています。基地の周辺に歓楽街があり、少し離れて漁港や住民たちの暮らす住宅地があります。通常の「シーン表」を使ってください。

2 サイクル目は、基地への侵入シーンとなります。実質的にはこのサイクルは数分間の出来事になります。このサイクルでは、このシナリオに付属する「基地突破シーン表」を使用してください。

## プライズ

このシナリオのプライズは二種類あります。一つは「楯無」です。ミサイル発射を一分だけ遅延させる特殊なプログラムです。プライズの持ち主は、自分が登場しているシーンならいつでも使用することができます。これを使用すると、このプライズは無くなり、リミットを1上昇させることができます。このプライズは導入フェイズに PC ①に渡されます。

もう一つは「特殊弾頭」です。これには、「出島」の結界を破壊する効果があります。PC ③の【秘密】を獲得している者は、自分が登場しているシーンなら、いつでもこれを使用することができます。これを使用すると、このプライズは無くなり、直前に使用された奥義か攻撃忍法、もしくはサポート忍法の効果を無効化することができます。このプライズは、ミサイルに設置されており、クライマックスフェイズにしか獲得は不可能です。「楯無」も「特殊弾頭」も、プライズの【秘密】は、持ち主だけが見ることができます。情報判定は必要ありません。また、このプライズは、ドラマシーンで受け渡すことができます。

## 導入

このシナリオの導入フェイズは、下記のシーンになります。

### ●ミサイル発射五分前

東南アジアにある軍事国家テラン人民共和国のミサイル基地へと侵入する直前のシーンになります。

PC は全員、飛行する軍用航空機の中にいます。パイロットと PC たちのほかに、クライアントである一人の中忍頭が乗っています。GM はその中忍頭のロールプレイを行いながら、簡単に状況を説明します。

「諸君らも知つてのように、現在、日本政府に向けて長距離弾道ミサイルが発射されようとしている。諸君らの忍務は、高高度から降下してミサ

イル基地に侵入。ミサイルとその制御装置がある中央制御室にアクセスし、それを無効化することである」

中忍頭がそこまで説明すると、航空機はミサイル基地上空に差し掛かります。

「ミサイル発射までの時間は残り五分。迅速な忍務遂行を祈る」

中忍頭がそう言うと、航空機のハッチが開きます。そして、PC たちが、およそ地上 8000 メートル上空から、ミサイル基地に向かって自由落下を始めたところで、このシーンは終了となります。

### ●共和国潜入

「ミサイル発射五分前」の数日前のシーンです。PC たちは、テラン人民共和国に潜入し、テラニスにある安酒場に合流したところで、

GM は、PC たちが、軍事国家であるテラン人民共和国が、日本に向けたミサイル発射計画を進行しているという情報の真偽を確かめるため、日本政府の命を受け、この地にやってきたことを説明してください。安酒場にはマスターと PC たち以外に客はおらず、マスターは、「ミサイル発射五分前」に登場した中忍頭です。

状況を説明したら、PC たちに自己紹介を行わせてください。ここで各 PC は、全員の PC の【居所】を獲得します。

自己紹介が終わったら、中忍頭を通じて、「シナリオの舞台」を参考にしながらテラニスについて説明してください。また、このタイミングで特軍のグレースのハンドアウトを公開し、彼について簡単に説明を行って下さい。

一通り状況を説明し終わったら、このシーンは終了します。

## メインフェイズ

導入フェイズが終了したら、GM は、このシナリオでは、1 サイクル目はテラニスでのシーンになることを説明してください。そして、1 サイクル目の最後になると、先ほどの「ミサイル発射五分前」と同じシーンが起こること、2 サイクル目からはミサイル基地内に侵入することになること、このシナリオのリミットが 2 であることを加えて説明してください。

また、このシナリオには、下記の三つのマスターシーンがあります。

### ●基地侵入

2 サイクル目の 1 シーンに目に挿入されます。高高度から落下した PC たちは、基地へと無事侵入できます。基地内は迷路のようになっており、ミサイルとその制御装置がある中央制御室への道のりには、無数の罠が仕掛けられています。リミットまでに中央制御室に到着できなければ、ミサイルが発射される旨を説明してください。「ミサイル発射計画」のマスターシーンが発生していない場合、中央制御室への到着方法は不明のほずです。PC たちが中央制御室への移動方法に疑問を抱いた場合、まだ【情報】が揃っていない旨だけを説明してください。

その後、PC 全員は、『畏術』で判定を行って

ください。失敗したキャラクターは、【生命力】1点を失います。

## ●ミサイル発射計画

円空の【秘密】が明らかになった次のシーンに挿入されます。円空がPCたち全員(話の流れ的に不自然なら、PC①とその仲間)の前に現れ、その真意を語ります。GMは、背景を参考にしながら、円空の復讐について語ってください。そして最後に、PCたちの目的である中央制御室にたどりつくためには、円空の【居所】を獲得したPCのプレイヤーが、「中央制御室へ行く」ことを宣言する必要があることを説明してください。この宣言は、各サイクルの終了直前に誰でも行うことができます(この宣言の有無を確認した後、サイクルは終了します)。このシナリオでは、誰かがこの宣言を行ったときのみ、クライマックスフェーズになります。それを説明してください。

シーンの最後に、円空は「俺を止めなければ、やって来い。できるものならな」と言って姿を消します。

## ●楯無発動

プライズの「楯無」が発動したとき、3サイクル目の1シーン目に挿入されます。中央制御装置で、技術者たちが「ミサイル発射コード拒絶」、「バカな。何者か基地内からハッキングを仕掛けています」と叫びます。円空(まだ彼のハンドアウトが公開されていない場合、影に覆われた謎の人物)が、「……ほう。なかなかやるな」と恐ろしい笑みを浮かべます。そして、技術者たちに「制御を手動にしてやり直せ」と命令します。

## ■クライマックスフェーズ

もし、PCたちの誰も中央制御室へたどりつかなかった場合、ミサイルは「出島」に向けて発射されます。ミサイル発射計画は成功し、「出島」の結界は壊れます。平穏な世界に亀裂が入り、多くの犠牲が発生するでしょうか、それはまた別の物語です。

もし、PCたちの誰かが中央制御室にたどりつけた場合、PC全員が中央制御室へと到着します。PCたちの前には、巨大なミサイルがそびえ立ち、その上には円空がいます。円空がPCたちを見て「遅かったな」と言うと、ミサイルは発射されていきます。PC全員は、「出島」に向かうミサイルの上で円空と戦闘を行ってください。

## ●円空の行動指針

円空は自分に敵対してくるPCを中心に攻撃できます。もし、ミサイル計画を成功させることを目的としていることが公開されているPCがいれば、攻撃の優先順位的に後回しにします。彼はそうしたPCを利用しようとは思っていますが、やはり敵だと思っているのです。

## ●戦闘時間と戦場

この戦闘は6ラウンド続きます。戦場は、1、2、6ラウンド目が「高所」、3、4、5ラウンド目が「極地」として扱われます。6ラウンドの終了

時に脱落しなかったキャラクターは、ミサイルが「出島」の結界に着弾した爆発に巻き込まれ死亡します。

## ●特殊弾頭について

戦闘の途中、円空がいなくなったときに脱落していないPCは、望むなら「特殊弾頭」のプライズが入手可能になります。「特殊弾頭」の入手を試みるPCは、攻撃を行う代わりに《壊器術》の判定を行ってください。成功すると「特殊弾頭」を入手できます。以降は、「特殊弾頭」の持ち主が脱落した場合、残ったPCの中からランダムに一人を選び、その人物が新たな「特殊弾頭」の持ち主になります。この戦闘の勝者は、まだ残っていれば「特殊弾頭」をどうするか決定することができます。ミサイルに再び設置することも、ミサイルから解除することもできます。GMは、この「特殊弾頭」に関するルールを、戦闘開始時に説明してください。

ミサイルに「特殊弾頭」が設置された状態で戦闘が終了したら、ミサイル発射計画は成功し、「出島」の結界は壊れます。そうでなければ、ミサイル発射計画は、何とか未然に防がれます。

## ●エピソード

GMは、その結果に合わせて、プレイヤーと相談し、PCそれぞれのエピソードを演出してください。

もし「特殊弾頭」が設置されていないミサイルが「出島」に着弾していたとき、PC②やPC④がその情報を流派やクライアントに持ち帰るようなことができないか提案してきたら、それを受け入れましょう。結界の向こう側がどうなっているかは分からないため、正確な場所は依然不明ですが、少なくともその入り口らしき場所はわかりました。これは、斜歯忍軍や米国にとって重要な情報です。それを行ったPCの「使命の達成」は部分的に成功したものと扱い、功績点を1点与えてください。

## ●基地突破シーン表 1D6

1	網の目のように巡らされた赤外線ビーム。何重にも張り巡らされたその紅き蜘蛛の巣を、闇に溶けるようにすり抜ける。
2	大勢の技術者たちの白衣がたなびく。彼らは、高速で駆け抜けるキミに気づかない。
3	高速で移動するキミの背後で次々と隔壁が閉まっていく。しかし、キミたちを捕らえるには、遅すぎる。
4	共和国軍の兵士たちが、機関銃を掃射する。黒き影がすれ違うと、兵士たちが崩れ落ちる。その間、わずか1秒。
5	降りかかる無数の苦無を打ち落とす。これは……? やはり敵方にも忍びがいるようだ。
6	「ここから先は遠さん」いつの間にか現れた黒き影。シーンプレイヤーのPCは、下忍カテゴリの「戦闘員」一体と戦闘になる。

えんくう  
円空

元鞍馬神流の抜け忍。データは、中忍カテゴリの「剣士」として扱う。奥義は「夕影剣士」。自分が見た者そっくりの分身を生みだし、その分身に本体を襲わせる。エフェクトは【クリティカルヒット】で、指定特技は【見敵術】になる。

ハンドアウト

名前 PC! 推奨：鞍馬神流
使命
あなたは日本政府の命を受け、テラン人民共和国に潜入している忍者だ。あなたの【使命】は、テラン人民共和国の長距離弾道ミサイル発射計画を阻止することである。

ハンドアウト

名前 PC" 推奨：斜齒忍軍
使命
あなたは日本政府の命を受け、テラン人民共和国に潜入している忍者だ。あなたの【使命】は、テラン人民共和国の長距離弾道ミサイル発射計画を阻止することである。

ハンドアウト

名前 PC# 推奨：隠忍の血統
使命
あなたは日本政府の命を受け、テラン人民共和国に潜入している忍者だ。あなたの【使命】は、テラン人民共和国の長距離弾道ミサイル発射計画を阻止することである。

ハンドアウト

名前 PCS 推奨：ハグレモノ
使命
あなたは日本政府の命を受け、テラン人民共和国に潜入している忍者だ。あなたの【使命】は、テラン人民共和国の長距離弾道ミサイル発射計画を阻止することである。

美はあなたが、兄弟子と慕う者「円空」が、テラン人民共和国にいて聞いたこと。円空は、鞍馬神流を裏切り、抜け忍となった。あなたも、流儀の上から、円空抹殺の命を受けられている。あなたの【使命】は、円空の【情報】を獲得して、円空の【情報】を返すことである。

美はあなたが、テラン人民共和国のミサイルが、「出島」に向かっていることを知った。あなたと流儀の上の司は、「出島」の正確な位置を知るために、ミサイルを「出島」に着陸させたいと思っている。あなたの【使命】は、ミサイル発射計画を成功させることである。

美はあなたが、盗まれた流儀の至「忍炎（いむま）」を回収する。至「忍炎」を回収すれば、様々な忍術や呪いを噴らすことができる。至「忍炎」を回収すれば、至「忍炎」を回収する。至「忍炎」を回収すれば、至「忍炎」を回収する。

美はあなたが、米国から、今回のミサイル発射計画の支援を依頼されている。日本政府が、米国のために派遣した忍者たちに紛れて、彼らを妨害する。あなたの【使命】は、ミサイル発射計画を成功させることである。

ハンドアウト

名前 NPC グレース將軍
使命
あなたは、東南アジアにある軍事国家、テラン人民共和国の最高指導者である。クーデターによって前政権を打倒した。あなたの【使命】は、ミサイル発射計画を成功させ、自分とその国家の偉大さを世界に証明することである。

ハンドアウト

名前 NPC 円空
使命
あなたは、忍者である。元々鞍馬神流の凄腕として知られていたが、とある理由から抜け忍となり、行方をくらましていた。あなたの【使命】は、ミサイル発射計画を成功させることである。

プライズ

名前 プライズ! 楯無(たてなし)
使命
特殊なプログラム。今回の忍務のために斜齒忍軍が開発した。

プライズ

名前 プライズ 特殊弾頭
テラン人民共和国で開発された特殊な核弾頭。

拡散情報。美はあなたが、米国の諜報機関「CIA極悪」の傀儡である。彼らが入り込んで、謎の男「円空」に協力し、ミサイルの開発を行っている。この【秘密】が公開された場合、GMは「円空」のハンドアウトを公開すること。

拡散情報。美はあなたが、「出島」からの情報者だった。しかし、極秘情報保全のため、抹殺されかけ、抜け忍となった。復讐のため、「出島」を襲撃し、その存在を世界に知らしめようとしている。この【秘密】が公開された場合、GMは「ミサイル発射計画」について説明すること。

プログラムの持ち主は、自分が発見しているシーンを盗むことができる。これを使用する、このプログラムは無効となり、リセットを1上昇させる。この【秘密】を獲得していれば、その効果を使用できる。誰かが、奥義が攻撃忍法、もしくはポート忍法を使用したとき、このプログラムを無効化し、このプログラムは無効となる。

実際には、この弾頭は核弾頭でなく、様々な忍法を中和させる高度な呪いの兵器「忍炎（いむま）」である。このプログラムは、このプログラムを無効化し、このプログラムは無効となる。